



長崎県教職員組合

障害児教育部だより いっぽ(*^^*)

『LGBT学習会・進路学習会』号



2023.1.12

2022年11月26日 第2回学習会を開催しました。参加者の感想を紹介します。



・身近にトランスジェンダーの方がいらっしゃるし、話題に出ることも増えてきたので、改めていろいろなことを確かめることができよかったし、とてもわかりやすかった。小学校入学前から、性別への違和感の自覚がある児童が多いことに驚いた。(教職員)

・「無意識の偏見」という言葉にハッとしました。差別していないつもりだったけど、自分の中の無意識の偏見がありました。LGBTに限らず全てのことに対して決めつけないで、無意識からの偏見をもたないでいきたいです。(教職員)



・頼る先が先生であること。「助けて」って言われたときに、助けられる力や情報、つながりをもっておきたいと感じた。今まで大学の講義の中では、具体的な支援先を学ぶことがなかったので、自分たちでそれらの情報を得ていく努力が必要だと思った。保護者の方と一緒に子どもを育てていく視点をもって、灯火のような存在になれば嬉しいと思う。(学生)

- ・保護者の方の話を聞くことができ、保護者が求めていること、教科を教える以外で先生が教えていかなければならないことや伝えなければないことがあり、私が先生になった時に保護者さんとも寄り添える先生になりたいと思った。「助けて」と言える環境(教室や学校)を作ることができるようにまずは情報を知ること、そして発信できるように頑張りたい。(学生)
- ・いろいろな進路の話を知ることができてありがたかった。次男が進学するときにはどうかなるさと少し気が楽になると思った。また交流会や意見を聞く機会をお願いしたい。(保護者)
- ・『ゆめおす』(長崎県子ども・若者総合相談センター)や進学先の情報が聞くことができてよかった。中学校の中で相談先を不安に思っている。(保護者)
- ・今まで知らなかった高校のことなどを知ることができよかった。中学校になってからどのように過ごしたらいいのかも少し見えた。いろいろな学校を見学に行き、本人とよく話し合って進路を決めて行けたらと思う。(保護者)
- ・支援学級の児童・保護者に「大丈夫よ。」と伝えていきたい。(教職員)

☆第3回は、今年も「ながさき・愛の映画祭」!1月28日(土)~29日(日)